広報の取組・トピックス（第454号）

中部地整広報戦略室

令和６年１１月２６日

ホームページの「フォトギャラリー」コーナーを更新。各部・事務所から提供された計３４組の写真により、１０月期の中部地整のトピックスやイベントなどの取組をわかりやすく紹介して地整の業務、活動を知ってもらう。



本格的な降雪シーズンに備え、除雪出発式を開催！

静岡河川事務所のTEC隊員が帰還しました!


出発式の様子
（静岡河川事務所）




内業（石川県庁）



← ↑ ドローンを使用した現地調査
（石川県輪島市）


手交式（石川県庁）

10月10日（木）

静岡河川事務所のTEC隊員が帰還しました！～能登半島TEC-FORCE派遣（第2陣砂防班）～

９月20日からの能登地方の大雨による被災状況を調査するため、TEC-FORCE隊員を10月２日～10月９日まで派遣しました。現地では、主にドローンを活用し、１月１日に発生した能登半島地震後の急傾斜地等の変状状況の確認等を行うなど精力的に活動しました。（石川県輪島市　外）

【静岡河川事務所】

安倍川の陸閘（りっこう）操作訓練を実施しました!


【水道町陸閘】
全閉


【美川町陸閘】
止水密着点検


【伝馬町新田陸閘】
止水密着点検


【井ノ宮北小陸閘】
角落し設置


ブルーシートと土嚢で抑え全閉

10月10日（木）

安倍川の陸閘操作訓練を実施！

10月10日（木）深夜から11日（金）未明にかけ、静岡河川事務所が管理する4つの陸閘にて、施設の機能を確認するため全閉操作訓練を実施しました。訓練は、道路の通行止め措置を行った上で、静岡市（11名）、静岡地区建設事業協同組合（21名）、及び当事務所（10名）が合同で操作手順の確認や閉鎖時の点検を実施しました。

各施設共に、10～20分で閉鎖できること、及び施設の異常が無いことを確認しました。（静岡県静岡市）

【静岡河川事務所】

防災・災害対応関係

災害対応力強化のため岐阜県と連携し、道路啓開訓練を実施しました!





10月17日（木）
大規模災害に備えて道路啓開訓練を実施しました！

多治見砂防国道事務所は岐阜県恵那土木事務所と合同で、警察・消防・電力会社・災害協定業者・地元自治体の皆様（約100名）に参加頂き、災害によって途絶した道路の迅速な通行確保を目的とした道路啓開訓練を実施しました。
（岐阜県中津川市）

【多治見砂防国道事務所】

蒲郡市と連携した防災訓練を実施しました！



ドローンによる港湾施設点検



三河港蒲郡地区から倉舞港へ送る緊急支援物資の積み込み

10月16日（水）
蒲郡市と連携した防災訓練を実施！

蒲郡市の西浦半島は、南海トラフ地震等の大規模災害による交通寸断で陸上からの支援物資が届かない恐れのある場所です。そのような場合に備え、西浦半島にある倉舞（くらまい）港において、港湾管理者である蒲郡市と連携した防災訓練を実施しました。
訓練はドローンによる港湾施設点検と、港湾業務艇「しおさい」を活用した緊急支援物資及び被災者の海上輸送を行い、港の重要性を確認しました。（愛知県蒲郡市）

【三河港湾事務所】

火山噴火に伴う緊急調査連携体制確認演習を実施しました!



質疑応答形式演習



グループディスカッション

10月9日（水）
富士山の噴火を想定した、体制確認演習を実施！

富士山の噴火による土砂災害情報を提供するための緊急調査について、連携体制の確認等を富士砂防事務所で行いました。噴火の発生から緊急情報の周知などといった場面ごとの対応を確認し、参加した関係機関職員25名が課題や疑問点を共有しました。
また、本演習はテレビ放送局1社（SBS）、新聞記者3社から取材を受けました。（静岡県富士宮市）
※参加機関･･･国土交通省　水管理･国土保全局　砂防部　地震･火山砂防室
関東地方整備局　河川部河川計画課、富士川砂防事務所
中部地方整備局　河川部河川計画課、富士砂防事務所

【富士砂防事務所】

災害時における被災拡大防止及び早期復旧を行うための協定を締結しました！


手交式
（左から）天竜川ダム再編工事事務所長、一般社団法人静岡県建設コンサルタンツ協会長、静岡国道事務所長


静岡県建設コンサルタンツ協会の実際の活動の様子①


静岡県建設コンサルタンツ協会の実際の活動の様子②

10月22日（火）
「災害等緊急的な応急対策支援協定」の手交式を行いました！

10月1日付けで静岡県内の国土交通省7事務所と一般社団法人静岡県建設コンサルタンツ協会が締結している「災害等緊急的な応急対策支援協定」に新たに加入したため、手交式を行いました。（静岡県静岡市）

【天竜川ダム再編工事事務所】

富士山大沢川遊砂地及び由比地すべり対策工事現場にて、現場見学会を実施しました!





10月1日（火）
（旬な現場）富士山大沢川遊砂地及び由比地すべり対策工事現場にて、現場見学会を開催！

斜面防災対策技術協会富山支部の皆さん（25名）を富士山大沢川遊砂地及び由比地すべり対策工事現場へご案内しました。各施設の土砂災害防止対策や事業効果、施工方法等の説明を行い、砂防事業について理解を深めていただきました。
（静岡県富士宮市、静岡市）

【富士砂防事務所】

富士山大沢川遊砂地にて、現場見学会を実施しました!





10月15日（火）
（旬な現場）富士山大沢川遊砂地にて、現場見学会を開催！

御殿場市自主防災会連合会の皆さん（24名）が、富士山大沢川遊砂地を見学しました。現地では、日本最大規模の崩壊地、富士山大沢崩れから発生する土砂から、この施設でどのように地域を護っているのか、その機能や役割などを説明しました。
説明後、次の土石流に備えるための土砂を取り除く工事を見学されました。（静岡県富士宮市）

【富士砂防事務所】

木曾川上流特定構造物改築事業（新水門川（しんすいもんがわ）排水機場）の工事現場において、現場見学会を実施しました！





10月8日（火）
「岐阜治水会」の皆様が木曾川上流特定構造物改築事業（新水門川排水機場）を見学！

岐阜市内の全50地域の自治会住民代表で構成された「岐阜治水会」の皆様（66名）が新水門川排水機場の樋門（ひもん）改築工事現場を見学しました。この事業により昭和36年6月豪雨と同規模の降雨に対し、床上浸水被害を防止できることを説明しました。（岐阜県大垣市）

【木曽川上流河川事務所】

日頃、社会インフラの維持管理に尽力されている方々が災害対策用機械を体験見学！





10月4日（金）
（旬な現場）災害対策用機械を体験見学！

IPH工法協会中部支部の方（11名）が、旬な現場を活用して災害対策用機械を体験見学されました。（愛知県名古屋市）

【中部技術事務所】

高校生が遠隔操縦体験!





10月15日(火)
(旬な現場)バックホウを遠隔操縦体験!

石川県立小松工業高校の建設科2年生25名と先生2名が修学旅行の一環として中部インフラDXセンターに来訪され、バックホウの遠隔操縦を体験されました。(愛知県名古屋市)

【中部技術事務所】

未来の技術者が東海環状自動車道の現場を見学!



10月16日(水)
(旬な現場)東海環状自動車道(田切川(たぎりがわ)橋)で現場見学会を開催!

東海工業専門学校の皆様(約50名)をお招きし、東海環状自動車道 田切川橋において、現場見学会を行いました。施工中の橋梁工事現場を体験・学習して頂く事を通じて、建設業の魅力を発信しました。(三重県いなべ市)

【北勢国道事務所】

現場見学会

未来の自分が見えてくる！
東海工業専門学校生が工事現場を体感!



10月16日（水）
（旬な現場）東海工業専門学校1年生の皆さんが東海環状自動車道を見学！

東海工業専門学校の測量科・測量研究科の皆さん（57名）が、東海環状自動車道の橋梁上部工工事の現場を見学し、道路改築事業について理解を深めました。レーザー照射を用いた3次元測定など最新のDX機器についても体験しました。見学会を通じて建設業への理解を深めることで、将来の進路選択の際の一助になることを期待しています。（岐阜県海津市）

【岐阜国道事務所】

国道1号藤枝バイパス（潮トンネル）で静岡県土木施工管理技士会主催の現場研修会が開催されました！



10月29日（火）
（旬な現場）国道1号藤枝バイパス（潮トンネル）で島田工業高校生を対象に現場研修会が開催されました！

静岡県土木施工管理技士会（島田地区）主催の現場研修会が開催され、地元の島田工業高校生38名が参加しました。現場では、舗装工事の施工状況や最新の建設機械を見学し、現場見学後は技士会の先輩技術者との意見交換会が行われました。（静岡県静岡市）

【静岡国道事務所】

揖斐川流域の住民が山間部の工事現場を見学！






10月16日（水）
（旬な現場）里山探検隊活動開始！

揖斐川流域住民9名が人里離れた山間部での工事現場を訪れ、砂防施設の役割と効果を学んで頂きました。参加者からは「流域全体が守られていることを実感した。もっと知らしめるべきだ。」と激励をいただきました。（岐阜県揖斐郡揖斐川町）

【越美山系砂防事務所】

三遠道路の地元小学校児童が現場見学を実施しました！



10月30日（水）
（旬な現場）三遠南信自動車道 鳳来峡IC、1号トンネル（仮称）で現場見学を実施！

鳳来東小学校５名、黄柳川小学校１８名、鳳来寺小学校１５名の児童と付き添い教員７名の方々が建設現場を見学しました。（愛知県新城市、北設楽郡東栄町）

【浜松河川国道事務所】

秋の美和ダム探検ツアーを開催しました!



10月20日（日）
（旬な現場）秋の美和ダム探検ツアーを実施！

長谷（はせ）フェス（南アルプスふるさと祭り）において「美和ダム探検ツアー」を開催、午前と午後の部あわせて50名がダム内部や発電所、土砂バイパストンネルを見学しました。（長野県伊那市）

【天竜川ダム統合管理事務所】

災害対策車両で出前講座!





１０月１日（火）
災害対策車両を小学校の授業へ派遣！

名古屋市立千種小学校の防災教室へ対策本部車・照明車を派遣し、全校児童245名と先生20名に見学・体験を通じて国土交通省の災害支援について知っていただきました。（愛知県名古屋市）

【中部技術事務所】

災害対策車両で出前講座!



10月16日(水)
災害対策車両を小学校の授業へ派遣！

名古屋市立港南（こうなん）中学校へ対策本部車・排水ポンプ車・照明車を派遣し、操作体験を通じて1年生64名に国土交通省の災害支援について学んでいただきました。（愛知県名古屋市）

【中部技術事務所】

御殿場市民交流センターにて、出前講座を行いました!





10月11日（金）
御殿場市民交流センターにて出前講座を実施！

御殿場市民交流センター「シルバー大学院」の13名を対象とした出前講座に伺いました。富士山の成り立ちや噴火のしくみについて講義をした後、富士山の模型で溶岩流の実験を行いました。受講生の熱心な姿勢が印象的でした。
（静岡県御殿場市）

【富士砂防事務所】

若手職員が高校生に紀勢線事業と環境保全の取組を講演！



10月21日（月）
新宮（しんぐう）高等学校の授業「くまの学彩」で紀勢線の事業と環境保全の取組を講演！

「紀勢国道事務所」と「一般社団法人ヤマネ・いきもの研究所」と合同で、和歌山県立新宮高等学校の1年生（約200名）に対し、地域における紀勢線の役割や道路事業における環境保全の取組について、出前講座を実施し、若手職員が講演しました。
（和歌山県新宮市）

【紀勢国道事務所】

地元中学生が国土交通省で職場体験！


河川堤防巡視の体験


船上からの水面巡視


AR・VRの操作体験



災害対策車両の操作体験

10月22日（火）～24日（木）

桑名市立光風（こうふう）中学校生徒が職場体験！

光風中学校生徒2名による職場体験が木曽川下流河川事務所にて行われました。

河川堤防巡視や災害対策車両の操作などを体験していただきました。生徒からは、見るもの、体験するもの、初めての出来事で、「貴重な体験ができて有意義だった」などの感想がありました。（三重県桑名市）

【木曽川下流河川事務所】

蒲郡市社会見学フェリー体験乗船に協力しました！





港と船に関する講話の様子

10月3日（木）

蒲郡市社会見学フェリー体験乗船に協力！

全日本海員組合が主催する無料体験クルーズに三河港湾事務所も協力しました。このイベントは蒲郡市内の小学校3年生（8校・児童375名）を対象に、港町における船と船員の重要性を発見してもらうことを目的として開催されました。

子どもたちは伊勢湾フェリー(株)のフェリーに乗船し、船内で各種イベントを体験しながら三河湾を周遊しました。三河港湾事務所からは港と船に関する講話をクイズ形式で実施し、港と船について楽しみながら学んでもらいました。（愛知県蒲郡市）

【三河港湾事務所】

地元小学生がトンネル工事を体験！



10月21日（月）・22日（火）・25日（金）
地元小学生がトンネル工事で使用するロックボルトキャップの設置体験！

高山市立丹生川（にゅうかわ）小学校の児童（約200名）が、トンネル工事で使用する材料のロックボルトキャップにメセージや絵を書き、中部縦貫自動車道坊方（ぼうかた）トンネル※の現場で木づちを使ってロックボルトキャップを設置する体験をしました。児童からは「自分が書いたものがトンネルに残るのは思い出になる」などの感想をいただきました。（岐阜県高山市）※トンネル名は仮称

【高山国道事務所】

「第27回　民間技術交流会」を開催しました！
～港湾・海岸整備における最新技術を紹介～





10月8日（火）
「第27回 民間技術交流会」を開催！

「民間技術交流会」は、民間事業者等により開発された有用な技術を紹介する場として毎年開催しています。
今回は8題の発表があり、港湾管理者・民間企業の方など計112名が参加され、「新たな技術が多く学べ有意義な交流会であった」などの意見をいただきました。（愛知県名古屋市）

【名古屋港湾空港技術調査事務所】

横山ダム60年イベントを開催しました！



10月12日（土）
横山ダム60周年イベント（横山ダムの還暦祝い）を開催！

横山ダムを身近に感じていただくために、ダム内部を自由散策しながら行うクイズラリーや、西濃学園中学校とのコラボ企画、普段は見学できないダムの端っこを周るツアー、中部電力（株）横山発電所の見学などを実施し588人の来場者に楽しんでいただきました。（揖斐郡揖斐川町）

【木曽川水系ダム統合管理事務所】

「ダムSAKEフェスタ」で丸山ダムと新丸山ダムのパネル等を展示！

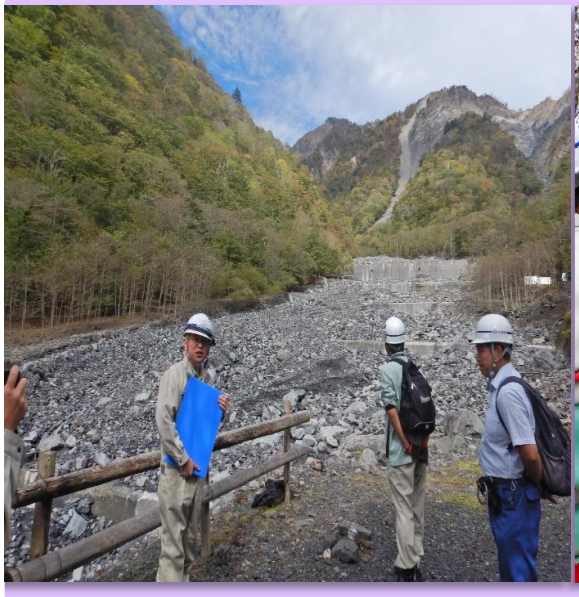


10月12日（土）、13日（日）
「ダムSAKEフェスタ」で丸山ダムと新丸山ダムのパネル等を展示！

名古屋市中区の久屋大通公園で、ダム貯蔵酒を醸造する愛知と岐阜県内の4つのダム周辺地域の酒造所が出店し、「ダムSAKEフェスタ2024」が開催されました。「ダム貯蔵酒とダム・水源地域RPイベント」のブースで、丸山ダムと現在建設中の新丸山ダムのパネル等の展示を行いました。（愛知県名古屋市）

【新丸山ダム工事事務所】【木曽川水系ダム統合管理事務所】

大谷山腹工（おおやさんぷくこう）の現場視察を実施しました!



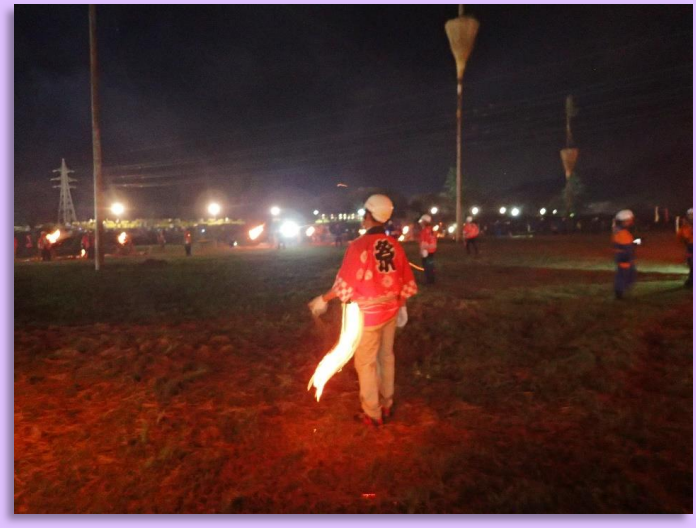


10月24日（木）
富士砂防事務所職員による静岡河川事務所管内現場見学を実施！

安倍川上流にある、日本三大崩れの1つとされている大谷崩の対策として静岡河川事務所が実施している大谷山腹工の現場見学を行いました。モノレールを使用しないといけないような山の斜面という条件での施工はなかなか見ることができないため、貴重な経験になりました。（静岡県静岡市）

【富士砂防事務所、静岡河川事務所】

かりがね祭りに参加しました!

10月6日（日）
かりがね祭りに参加！

富士市で開催された「かりがね祭り」に参加しました。 富士砂防事務所の事業説明や土石流・地すべり模型により土砂災害防止に関する取組を紹介し、祭りに参加された多くのみなさんに自然災害に対する意識と理解を深めていただきました。（静岡県富士市）

【富士砂防事務所】

本格的な降雪シーズンに備え、除雪出発式を開催！



10月24日（木）
冬期の円滑な道路交通の確保に向け除雪出発式を開催！

本格的な降雪シーズンに備え、国道41号と中部縦貫自動車道の冬期の円滑な道路交通の確保や、除雪作業の安全な実施に向けて、清見除雪センターにおいて関係者約40名が参加し除雪出発式を行いました。（岐阜県高山市）

【高山国道事務所】

中央自動車道 恵那峡SAスマートインターチェンジ（仮称）連結許可書伝達式を実施しました!



（左から）森下淳多治見砂防国道事務所長、小坂喬峰恵那市長
千藤安雄恵那市議会議長

10月15日（火）
中央自動車道 恵那峡SAスマートインターチェンジ（仮称）連結許可書伝達式を実施！

多治見砂防国道事務所長から恵那市長へ中央自動車道 恵那峡SAスマートインターチェンジ（仮称）の連結許可書を伝達しました。スマートICの整備により、地域の産業振興や観光の活性化などが期待されます。（岐阜県多治見市）

【多治見砂防国道事務所】

砂防工事現場で「けんせつ小町隊」が安全パトロールを実施しました！





10月17日（木）
けんせつ小町隊安全パトロール実施！

女性技術者で構成された「けんせつ小町隊」5名が、砂防工事現場の安全面・衛生面のパトロールを行い工事現場の環境が「女性の働きやすい工事現場」につながることを目的にパトロールと意見交換を実施しました。

（いびぐんいびがわ
岐阜県揖斐郡揖斐川町）

【越美山系砂防事務所】

建設労働災害のゼロを目指して
～労働基準監督署と合同で安全パトロールを実施！～





9月30日（月）・10月3日（木）
労働基準監督署との合同安全パトロールを実施！

工事現場の安全パトロールを、2箇所で開催しました。国道42号を松阪労働基準監督署と合同で実施（20名参加）、国道42号熊野道路を熊野労働基準監督署と合同で（40名参加）実施しました。

片側交互通行規制内での舗装修繕現場やトンネル掘削現場での事故防止対策などを点検し、工事事故ゼロを目指します。

（三重県多気郡大台町、熊野市）

【紀勢国道事務所】

用地測量（座学・実習）研修を実施！


座学の様子


現地実習の様子


現地実習の様子

10月9日（水）、10月24日（木）～10月25日（金）
自治体等の若手職員が用地測量を体験！

用地部が事務局を担う中部地区土地政策推進連携協議会及び中部地区用地対策連絡協議会では、公平・公正な用地補償業務を行うためのスキルアップを目的として県や市町村職員等の若手職員を対象に用地測量研修を実施し、3日間で合計92名（関係機関40団体）が参加しました。

現地実習は境界測量の一部を体験するもので、研修受講生がトータルステーション等の測量機器に触れる貴重な機会となっています。（愛知県名古屋市）

【用地部】